

*署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。（「憲法共同センター」よりの連絡 再）

2月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。今月から名取市が増えました

- 仙台市：2月19日（金）12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前
- 石巻市：2月19日（金）15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：2月19日（金）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田：2月19日（金）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：2月19日（金）11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：2月19日（金）13:00～ 場所：名取駅西口前

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：2月16日と23日は休みます。次回は3月9日、23日。（3月から毎月第2、第4火曜日となります。）

3月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- 名取市 旧ヤマザワ前道路交差点
- 涌谷町 涌谷公民館前交差点
- 宮城野区 坂下交差点

【これからの県内催事情報】

憲法9条を守り生かす宮城のつどい2021春

「松元ヒロ on ステージ」～輝け世界に！伝えよう未来へ！～

憲法9条を守り生かす宮城のつどい2021春「松元ヒロ on ステージ」を開催します。
パントマイマーの松元ヒロさんが、「憲法くん」などを独演いたします。ご期待ください。
(2月18日にチラシを9条の会各会へお届けします。)

日時：3月28日(日) 13:30～15:30(12:30開場)

会場：仙台サンプラザホール(仙台市宮城野区榴岡5-11-1、JR仙石線榴ヶ岡駅前)

入場：無料(マスク着用のうえ、当日熱があるなど体調の悪い方は入場をご遠慮ください。
入場者は、感染防止のため定員の2分の1となります。会場内では係員の指示に従ってください。)

主催：みやぎ憲法九条の会 協賛：宮城県内九条の会連絡会

連絡先：みやぎ憲法九条の会 022-728-8812

緊急講演会

「コロナ第3波と3病院統合・再編について」

新型コロナウイルス感染症第3波は予想を超えて大きな広がりを見せています。こうした中、宮城県知事は宮城県立がんセンター、東北労災病院、仙台赤十字病院の統合・再編を検討すると表明しました。コロナ禍から市民の命を守ることが最優先されなければならない今、なぜ、3病院統合なの？という大きな疑問が広がっています。医療の最前線からお話をいただきます。

日時：2月20日(土) 14:30～

会場：エル・パーク仙台5F セミナーホール(仙台市青葉区一番町4-11-1「141ビル」)

ZOOM参加もできます。参加URLは市民の会ブログでご確認ください。

講師：安藤健二郎さん(仙台市医師会会長)

主催：ともに市政をつくる仙台市民の会

連絡先：080-3140-8785

* ご参加の方は、マスクの着用をお願いします。

核戦争を防止する宮城医師・歯科医師の会公会講演会

核兵器と原発「日本が抱える『核』のジレンマ」

世界の原子力産業が衰退期に入ったにもかかわらず、なぜ日本政府はその流れに逆行して原発稼働に固執するのでしょうか。そして唯一の被爆国にも関らず核兵器禁止条約への署名・批准を拒み続けています。その根底に何があるのでしょうか。「核」に執着する日本のジレンマとは。

日時：2月27日(土) 14:30~16:30

開催：Zoomによるオンライン講演会

講師：鈴木達治郎さん(長崎大学核兵器廃絶研究センター副センター長・教授)

主催：核戦争を防止する宮城医師・歯科医師の会

仙台市青葉区本町2-1-29 仙台北町ホンマビル4F

参加：どなたでもご参加いただけます。*定員になり次第、締め切らせていただきます。

申込：参加ご希望の方はメールにて、以下の通りお申し込みください。事務局よりZoomのIDやパスワードをお送りします。

送信先：miyagi-hok@doc-net.or.jp

件名：「2/27講演会申込み」としてください。

本文について：「お名前」と「お電話番号」をお知らせください。

*講演会前日になっても連絡のない場合はお手数ですが事務局(022-265-1667)

鶴ヶ谷地域9条の会学習講座

「安倍・菅政権の暮らし壊しと日本国憲法」

コロナ禍のなか、過去最大の軍事費と高齢者医療費 2 割負担導入、年金引き下げを組み込んだ 21 年度予算、学術会議会員任命拒否、拒否の理由さえも国会に説明しない菅首相。GOTOキャンペーンに固執して再度の緊急事態宣言が遅れたこと、あいまいな営業時間制限要請に従わない業者とコロナ入院拒否者への罰則を新たに導入しようとするコロナ関連改正法案。一方で憲法 9 条改憲を目指した国民投票の改定案の憲法審査会での審議強行狙い。安倍政権の継承を自称する菅政権の政治を日本国憲法と照らして考えてみます。

日時：2月28日（日）13：30～15：30

会場：鶴ヶ谷市民センター 第一会議室（仙台市宮城野区鶴ヶ谷2丁目）

お話し：宇部雄介さん（弁護士、みやぎ憲法九条の会世話人）

主催：鶴ヶ谷地域九条の会

事務局：篠原富雄(090-8780-8091)

2021 国際女性デー第 61 回宮城県集会講演

「ジェンダー平等の実現めざして女性の権利を国際基準に」

～個人通報制度が使えたら～

「#MeToo」「#KuToo」と声をあげはじめた日本の女性たち。見回せば大学入試差別、どんどん増える非正規雇用の 7 割が女性。2019 年度日本のジェンダーギャップ指数(世界経済フォーラム)は世界 153ヶ国中、121 位と国際水準にほど遠い現実です

日時：3月8日（月）18：30～20：30

会場：エル・パーク仙台5階 セミナーホール1・2（仙台三越定禅寺通り館）

講師：浅倉むつ子さん（女性差別撤廃条約実現アクション共同代表・早稲田大学名誉教授）

入場：90人を超えた場合は入場をお断りさせていただく場合があります。

オンライン(Zoom)でも同時配信します。参加方法は下記にお問い合わせください。

資料代：500円

主催・問合：国際女性デー宮城県実行委員会

仙台市青葉区五橋 1-5-13（新日本婦人の会宮城県本部気付） 電話 022-262-5101

Mail : kokusaizyoseimiyagi2020@gmail.com

* マスクの着用をお願いします。

戦争を語りつぐ上映会（3月）

「私の街も戦場だった 2」～いま伝えたい家族の物語～

戦争体験者（祖父母）が若い世代（孫）と戦争について対話しその体験を伝える。戦争の体験、当時の暮らし、食事、娯楽とはどのようなものだったのか……。

森英恵さんが語る軍需工場への動員と空襲体験、瀬戸内寂聴さんが語る“母の死”、青函連絡船の沈没、特攻・人間爆弾「桜花」の悲劇、米軍戦闘機による空襲のガンカメラ映像など。（2015年放送、100分）

■同時上映 「綾瀬はるか“戦争”を聞く ～満州の悲劇～」 （2018年、30分）

10歳の頃に満州で終戦を迎えた女性は、ソ連兵に連行された先の収容所で、昼夜を問わず繰り返される性暴力を目撃した。彼女が姉のように慕っていた人も妊娠し、帰国時に福岡県に秘密裏に設立された中絶のための施設へ……。

日時：3月9（火）13：00～15：10 （参加費：無料）

会場：泉病院友の会ホール（仙台市泉区長命ヶ丘2-1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会

申込先：泉病院友の会378-3883 定員15名（要事前申込）

* ご参加の方は、マスクの着用をお願いします。

吉野作造記念館2020年度後期企画

「災害と復興のおおさき近現代史展」

人間の歴史は同時に災害の歴史でもあります。ここ大崎地域もまた長い歴史の中で、水害、火災、地震、伝染病などさまざまな自然災害に襲われてきました。しかし、それと同時に、災害に襲われるたび、傷ついた地域の復興に力を尽くし、防災に取り組んできた、たくさんの先人たちがいたことを忘れてはなりません。近代以降に大崎地域を襲った災害と地域

の復興・防災に尽力した先人たちの取り組みを紹介します。期間中、ワークショップ、企画関連講座の開催がありますが、期日が近づきましたらご案内します。

期間：1月17日（日）～3月28日（日）

会場：吉野作造記念館企画展示室

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：毎週月曜日

入館料：一般500円、高校生300円、小中学生200円

主催：吉野作造記念館（大崎市古川福沼一丁目2番3号）

問合せ：0229-23-7100 FAX0229-23-4979

戦争を語りつぐ上映会（4月）

「船乗りたちの戦争」～海に消えた6万人の命～

「我敵部隊見ユ」—広大な海域を舞台に行われた太平洋戦争。その最前線でアメリカ軍の襲来を見張る「哨戒」を担っていたのは、海軍に徴用された漁師たち、戦争遂行に不可欠な石油を運んでいたのも、民間の船員たちであった。武装の乏しい漁船や商船は、米潜水艦の格好の標的となり、およそ6万人が犠牲になったと言われている。（2018年放送、45分）

■同時上映 「祖父が見た戦争～ルソン島の戦い20万人の最後～」（2018年50分）

1945年、戦争末期に行われたフィリピン・ルソン島の戦い。太平洋戦争中、最悪の20万の兵士が命を落とした。戦局がすでに決する中、終戦までのわずか半年余りの時期に信じがたい悲劇がなぜ起きたのか。

日時：4月8（木）13：00～15：00（参加費：無料）

会場：泉病院友の会ホール（仙台市泉区長命ヶ丘2-1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会

申込先：泉病院友の会378-3883 定員15名（要事前申込）

* ご参加の方は、マスクの着用をお願いします。